

2017年度（第37回）

# 香川県シニアゴルフ選手権競技

兼 四国シニアゴルフ選手権予選競技

開催日 : 平成29年8月23日(水)、24日(木)  
開催コース : 坂出カントリークラブ

主催 香川県ゴルフ協会  
共催 四国ゴルフ連盟  
後援 四国新聞社

JGAゴルフ規則を適用する。ゴルフ規則と付属規則Iの規定は最新のゴルフ規則が適用される。  
ただしゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に記載されている場合を除き  
ローカルルール及び競技の条件の罰は2打の罰とする

## ローカルルール

1. アウトオブバウンズ（規則27-1）  
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。現にプレーをしているホールのOBラインを超えて他の区域に止った球はOBとする。
2. 修理地（規則25-1）  
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ウォーターハザード・ラテラルウォーターハザード（規則26-1）  
ウォーターハザードは黄杭、ラテラルウォーターハザードは赤杭及び赤線をもってその限界を標示する。杭と線が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物（規則24-2）
  - 排水溝
  - 動かさない障害物に接している他の動かさない障害物は一体の障害物とみなす。
  - 動かさない障害物に白線で繋がれた区域はその障害物の一部とみなす。
  - パッティンググリーンに近接する動かさない障害物について、『ゴルフ規則付I(A)4a』を適用する。
5. コースと不可分の部分  
ラテラルウォーターハザード内の（ア）ボール止めの金網、（イ）積み石、（ウ）土留め用の木材壁。樹木に巻き付いたり、密着させてあるもの。
6. 指定ドロップ区域  
11番ホールにおいて、球がグリーン手前のラテラルウォーターハザードに入った場合は、1打罰を付加して指定ドロップ区域を使用することができる。
7. 地面に食い込んでいる球の救済  
『ゴルフ規則付I(A)3a』を適用する。
8. プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやキャディー、またその携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その動かされた球やボールマーカーは規則18-2、規則20-1に規定されている通りにリプレイスされなければならない。  
このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

## 競技の条件

1. 競技委員会の裁定  
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
2. クラブと球の規格
  - 適合ドライバーヘッドリスト（付属規則I(B)1a）を適用する。
  - 公認球リスト（付属規則I(B)1b）を適用する。

《裏面に続く》

### 3. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則6-8b注）

附属規則 I (B)4を適用する。通報は以下の通り。

プレーの即時中断：1回の長いサイレン及び競技委員を通じての連絡。

プレーの中断：短いサイレンの繰り返し及び競技委員を通じての連絡。

プレーの再開：1回の長いサイレン及び競技委員を通じての連絡。

注：険悪な気象条件による中断中は、委員会が開放を宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖されている施設で練習したプレーヤーは参加を取り消されることがある。

### 4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 I (B)5b』を適用する。

### 5. 移動

ラウンド中の共用ゴルフカート及びコース備え付けの移動用機器の使用を認める。

カートはキャディー及び共用するプレーヤーが運転することができる。カートを使用する場合は、カートはプレーヤーの携帯品の一部とする。カートを共用する場合は、共用のカートとそれに乗っている人や物は、球が関連しているときはすべてその球の持ち主の携帯品とみなす。但し、そのカートを共用しているプレーヤーの一人がカートを運転していたときは、そのカートとそれに乗っている人や物はすべてそのプレーヤーの携帯品とみなす。

### 6. キャディー

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は規則付 I (B)2を適用する。

### 7. スコアカードの提出（裁定6-6c/1）

スコアリングエリア方式を採用する。

### 8. 順位の決定

所定のホールを終了し1位にタイが生じた時は、ただちに10番11番15番16番17番18番ホール（繰り返し）を使用しての、ホールバイホールによるプレーオフを行い順位を決定する。尚プレーオフは、優勝者のみを決定しそれ以外のプレーオフに参加した選手は全て2位とする。

### 9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

### 10. 使用ティーマーカー

コンペマークを使用する。

## 注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加・変更のある時は、掲示して告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは、使用禁止とすることがある。
3. コース内での携帯電話は、許可なく使用を禁止する。（緊急時を除く）
4. 練習は指定練習場で行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、1人1コイン（24球）を限度とする。（250ヤード以上飛距離の出るクラブは使用禁止とします）
5. 競技委員会は競技中を含めいつでも出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

競技委員長 山本 三十四